

| 徳島支部 I | 582名 | 548名 | 徳島支部 I | 582名 | 548名 | 徳島支部 I | 1,738名 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382 | 1,7382



(スマートフォン対応)

等 会員数 **4,352**名

#### **■ CONTENTS**

年頭挨拶	2
知事要望	2
叙勲	2
職能委員会活動報告	3
支部活動報告	4
キラキラ新人さん	6
ワークショップ開催	8
学会報告	8
徳島県ナースセンター出前就職ガイダンス2013開催	9
ワンポイントアドバイス	9
	9
看護師の活動紹介	10
各お知らせ	10
編集後記	1(



明けましておめでとうございます。健やかに新春をお迎えのことと存じます。会員の皆様にはいつも協会活動にご協力いただき感謝申し上げます。協会事業も順調良く進捗しております。 事業の一部をご報告いたします。

ワークライフバランス推進事業については、今年度も3施設が参加していただき働きやすい 職場づくりの取り組みを進めています。大変エネルギーのいることですが、更に多くの施設に 拡がるように期待しています。

訪問看護の機能強化事業として作成していた訪問看護支援マニュアルがこのほど完成致しました。徳島県の訪問看護ステーションの連携体制や質向上に役立つ画期的な取り組みと思います。活用の促進と変化に対応してブラッシュアップしていきたいと思っています。

去る11月7日は飯泉知事との面会の機会をいただきました。理事役員7名で伺い重点事業等説明をさせていただきました。特に看護基礎教育の体制整備の一環として、効果的な臨地実習が行えるように支援策のお願いをしました。知事からは「共に頑張りましょう」と心強いお言葉をいただきました。

今年は、9月11日、12日に日本看護学会慢性期看護学術集会を「アスティとくしま」で開催いたします。現在企画準備を進めているところです。是非とも会員の皆様には研究発表や参加にご協力いただけますようにお願い致します。

今年も看護協会の「和」が拡がり、皆様にとっても幸せな年になりますようにご祈念申し 上げます。

# 知事要望

- 1 看護基礎教育の体制整備等
- 2 看護職が働き続けられる環境の整備
- 3 看護職の確保対策の充実強化
- 4 キャリア形成のための環境づくり
- 5 訪問看護提供体制の整備



#### 平成25年

# 秋の叙勲

受章おめでとうございます。 永年のブエ四・\*\*

永年のご活躍に敬意を表し、心よりお祝い申し上げます。



元保健所保健師

大久保キヨ子様

#### 受章のよろこび

新年明けましておめでとうございます。

このたび 平成25年秋の叙勲に際し、瑞宝単光章に浴しました。

定年退職して8年 突然の叙勲の知らせに本当に驚きました。仕事も離れ、 日々趣味に明け暮れていたところ受章の知らせは、その時のとまどいは今思い 出しても震える思いでした。

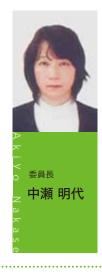
しばらくして、「驚きと同時に光栄なことなんだ」と噛み締めたものです。

11月7日に県庁にて知事より伝達式で勲記と勲章さらにご祝辞を頂きまして、その日の夕方東京へ向かいました。翌日は、着物の正装で午前中に厚生省内講堂でお祝いの言葉を佐藤厚生労働副大臣より頂き伝達式が執り行われ、その後皇居への参内です。初めての豊明殿において天皇陛下に拝謁の栄誉を頂きました。

私にとっては、一生忘れられぬ大きな宝物として良き思い出となりました。
今後はこの栄誉に恥じることのないよう一層精進して参りたいと思います。

#### 活動報告

活 車 動 門 を目指 性  $\mathcal{O}$ () 保 健 師



# 保健師職能委員会

保健師職能委員会では、専門性の向上と時代の要請に応じた活動、領域を越え ての連携とネットワークを推進のために、保健師職能集会・研修会を開催していま

今年度は、1年目から3年目までの新任期保健師を対象とした研修会を、3回シ リーズで開催いたします。「自分の業務について、看護研究の視点でまとめてみよ う!」をテーマとした研修会で、新任保健師が自己の専門領域についてまとめ、看 護研究として発表することで、専門的な技術の向上を図ることを目的としています。 1回目は、平成25年10月22日(火)に開催しました。研修会の前には職能集会 を実施し、「保健師職能の活動」について説明、会員拡大への取り組みを行いました。

また、今年度は、保健師の活動を推進するための方策が盛り込まれた「保健師 活動指針」が新たに発出されました。これを機会により専門性の高い保健師活動 を目指して、皆様より御意見を頂きながら活動を推進していきたいと考えています ので、御協力よろしくお願いします。

#### **活動報告**

# 助産師職能委員会

助 実践 能 の体 強

2

制



助産師の積極的活用による"安全で安心な妊娠・出産・育児環境の整備"が全国 助産師職能委員会の目標です。平成25年度の重点事業は「助産実践能力強化と その体制整備」であり、本県ではそれを受けて10月に「安全・安心な出産を支え る院内助産の開設と運営方法の実際」を学ぶ研修会を開催しました。7施設の助

産師が参加し、自施設での現状や院内助産開設に 向けての方略について意見交換する貴重な機会と なりました。2月には「子ども虐待・DV-その実 態と支援」をテーマとした研修会を、3月には日本 看護協会常任理事である福井トシ子先生をお迎え して「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)」



について学ぶ研修会を予定しています。助産師は常に助産実践能力の向上をめざし、 質の高いケアをすべての妊産褥婦・新生児に提供できるよう研鑽する必要があり ます。多くの皆さまのご参加をお願いします。

····EVENT···> **F≡D** 研修会「子ども虐待・DV – その実態と支援」

#### 活動報告

# 看護師職能委員会

環 車 境改善を目指 門 性 0) 強 労

働



看護師職能委員会は、委員会の中で、病院領域 | と介護・福祉関係施設・在宅 領域 || の二つのグループに分かれて活動しています。

平成25年度は、1. 看護職の専門性の強化 2. 働き続けられる労働環境づく り 3. 高齢者施設で働く看護職との連携 4. 組織強化を活動目標に挙げ、活動 しています。本年度特に、高齢者施設等で働く看護職との連携に力を入れていきた いと考え、介護・福祉施設で働く看護師への教育研修プログラムの活用状況調査 の実施、認知症看護認定看護師を講師に迎え、「認知症ケアの現状と課題」とい うテーマで、交流会を1月18日に開催します。

すべての看護職が、働き続けられる職場環境作りにむけて、ワークライフバラン ス推進事業にも協力しています。

多くの看護職に、看護協会の看護師職能委員会活動を知っていただき、会員拡 大につなげていきたいと考えています。ご協力よろしくお願いいたします。

·····NEXT··



# 支部活動報告

では支部活動として、徳島川支部とと と「ナースに変身」を行いました。利 なっています。皆さまのご協力をよろしく もに常設型「まちの保健室」を徳島 用者と共に参加者も楽しめる活動と お願い致します。 県立図書館で行っています。また地域 なっています。 でのイベント「徳島ヴォルティス鳴門市

地域の方々には健康に関心をもって 民デー」と「子どものまちフェスティバ 頂くとともに、将来を担う子ども達には、

徳島 | 支部(鳴門・板野地区) ル」に参加させて頂き,「健康相談」 看護職に興味を持って頂ける機会と







ナースに変身



健康相談

域に密着した事業を行っています。

ティスちゃん(ゆるキャラ)もナースに変身

の方を対象に、健康推進事業を実施や育成に努めたいと思っています。また、 しました。9月16日(月)マルナカ徳 島店にて「一日まちの保健室」を開催 し、血圧測定や「健康チェック」「健 康相談」等を行いました。延べ146名 というたくさんの方が参加してくださいま した。また、徳島支部I・徳島支部 ||と共同で常設型の「まちの保健室」 を、徳島県立図書館にて毎月2回開催 しております。毎月第2・第4の土曜日、 13時~16時で看護職3名が健康相談 を実施しております。

支部活動では、地域住民の方々の今後も、地域住民の方が気軽に立地域に密着した活動を行っていきたい。 識の向上に少しでもお役にたつことが します。 徳島支部 || の活動では、地域住民できるよう、相談ボランティアの質向上



徳島県立図書館での「まちの保健室」

健康の保持・増進をはかるため、地 ち寄れるまちの保健室として、健康意 と思っています。どうぞよろしくお願い致



マルナカ徳島店での1日まちの保健室

業計画として①施設交流会の開催② 事業内容の検討や情報交換などを 談の場として大変好評を得ています。 ボランティア相談員の育成③常設まち 行っております。 の保健室の運営④地域イベントなどの 常設まちの保健室は、毎月第2・4 (金)に小松島市のショッピングセン 事業に取り組んでいます。

徳島支部川では、平成25年度の事 ます。9~10施設からの参加があり、 ~50名の相談があり、身近な健康相

土曜日、阿南市のショッピングプラザ・ ター・ルピア内において、「一日まちの



ルピア内での健康推進事業の活動の様子

また、イベント事業として5月10日 施設交流会は年間約3回開催してい アピカ内で開催しております。毎回30 保健室」として地域住民の方を対象 に健康推進事業を実施しました。延べ 385名の方が参加され、大変盛況に 終えることができました。今年度は下半 期に2回目を予定しています。

> 今後も様々な活動を通じて、地域住 民の方々の健康増進に努めてまいりた いと思っております。ご協力をよろしくお 願いいたします。

阿南・美波支部は阿南市・海部郡・ ついての報告・連絡・相談、施設間 実施している常設の南部「まちの保健 那賀郡の地域を担当しています。



平成25年10月12日 《阿南市総合スポーツセンターでの「1日まちの保健室」活動》 車の手配などを行いました。毎月2回

の交流などを行なっています。また、活室しは毎回約30名前後のご利用をい 施設交流会では、理事会や活動に 動として6月11日 (火) に「みんなで ただいています。 話そう-看護の出前授業」で加茂谷 今後も、地域の方々の健康保持増 中学校の生徒・教師61名に「いのち 進や福祉の向上が図れるように積極的 の大切さ」について授業を行いました。に取り組んでいきたいと考えております。

> イベントでは、「日本女性会議〈男どうぞご協力よろしくお願いいたします。 女共同参画〉2013あなん」において、 10月11日(金)に「救護活動」、10 月12日(土)に「まちの保健室」と「救 護活動」を行い、まちの保健室利用 者は98名、救護者6名に対しては、状 態によって医療機関へ受診の依頼や



では常設「まちの保健室」(脇町パル たと思います。 シー内) の運営と「思春期講座」「一 日まちの保健室 | を実施しています。

ご協力で相談員を昨年度より3人に増施しました。血圧測定・酸素飽和度 やし順調に経過しています。

麻植協同病院で高校生16人が参加し 栄養相談17名、糖尿病療養指導士に ておこなわれました。受講した高校生 よる糖尿病相談8名、訪問看護師によ の方は大変熱心に話を聞き、「性感染 る介護相談1名が受けていただき大好 症・子宮がん予防ワクチンの話はどこ評でした。 ででも聞けないので良かった」「看護 今後も、看護職の専門性を活かした の体験談もとても良かった」と好評で 活動を通して地域住民の健康増進福 した。また、進路相談では看護師の 祉の向上に努めていきたいと思っていま 仕事について理解を深めていました。 すので、ご協力をよろしくお願い致します。

吉野川支部(吉野川市・阿波市) 今後の生活や進路に役立つ内容だっ

「一日にまちの保健室」は11月3日 (月) に、阿波市文化祭会場(土 常設「まちの保健室」は皆様方の成農業者トレーニングセンター)で実 測定170名、骨密度測定153名、体 「思春期講座」は6月29日(土)に、脂肪測定155名、管理栄養士による



6月29日「思春期講座」



11月3日「一日まちの保健室」

視点が、西部地域の看護職員から地 中で、健康相談などの「一日まちの保 支部活動を盛り上げていけるようご協 域住民へ変わってきました。看護職員(健室」を開催していること、また各高(力をお願いします。 のための研修会から、健康や福祉へ 校文化祭の保健展での看護コーナー の関わりや啓発に向けた行事を行って で高校生に将来の職業としての「看 います。新しく取り組んでいることは、

護しを考えてもらえる場所を提供してい

・ 公益社団法人となって、支部活動の それぞれの地域で行われるイベントの ることです。これからも、専門職として











助産師になり半年が過ぎ、まだまだ自分に任された仕事をこなしていくのに精一杯の毎日ですが、お母さんからの「ありがとう」と言っていただける言葉や、母子共に元気で退院されていく姿を見て嬉しく思いまた、私自身もパワーをもらっています。

分娩介助はまだまだこれか

らですが、分娩はお母さんにとって人生の中で印象に 残る一場面であると思うので、母子に寄り添った ケアを行い、そして安全にお産が終了できる よう、知識と技術を身につけ、日々努力 し学んでいきたいと思います。

「患者さんを笑顔にしたい」そん な思いで志した看護師。しかし、実際 の現場では、私自身の知識や技術は未熟で、



何をしても上手くいかず涙する日々。そんなある日、患者さんからの「あんたがおったらほっとする。いつか必ず白衣の天使になれるように頑張りなさいよ、応援してるからね」との言葉に、こんな私でも、必要としてくれる人が居ることをしり、再奮起。

忙しい毎日だけど、親切な先輩 たちから様々なことを学び、1人 でも多くの患者さんを笑顔にし、 本当の意味での白衣の天使に なれるように根気よく努力 を続けていきたい。





する上で、感謝の気持ちを忘れることな く頑張りたいと思います。





# † + ラ ボバ

明るくキラキラした る新人保健師・助 の内に秘めた思い、 がいました。

私は学生の頃、 自分の思い描く看

護師像を持てず本当に看護師になれるのか、不安の毎日でした。そんな学生生活で恩師からある励ましの言葉をいただきました。「あなたを待っている人が沢山いる」私は、未来に出会う患者さんの為に頑張ろうと思えました。そして、今の病院に就職して早半年が経ちました。その間、多くの人々への感謝の気ちを学ぶことができました。看護師になり、まだまだ不安りますが、より多くの患者さんの手助けが出来たらと前きに考えています。まだ私は、看護師として出来ることも少ないし、技術や人間性もまだまだ未熟です。でも、私を支えて下さる全ての人々に感謝し、こんな私でも一人でも多くの患者さんの小さな

力になれるよう、これからも私らしく明

るく頑張っていきたいです。

入職して半年あまりが経過し、先輩方に支えられ、職場の環境にも慣れると共に、少しずつ時間配分を考慮した仕事を行えるようになりました。しかし、看護師としても、社会人としても未熟であり、失敗と成功を繰り返す毎日が続いています。また様々な患者様と出会うことで、看護をする楽しさや難しさ、責任の重さを日々実感しています。

今後も積極的に経験を重ね、知識や 技術を磨き、看護師として向上していきたいと考え ています。そして、笑顔を絶やさず、患者様に 寄り添った看護ができるよう努めたいと思 います。







笑顔で頑張ってい 産師・看護師さん 今年の抱負をうか 看護師になって半年以上が過ぎました。緊張が絶えず失敗することも多い毎日ですが、患者様の笑顔を見た時や「ありがとう」という言葉を掛けてもらえた時には、とても嬉しく、患者様の大切さを実感しながら過ごして

います。知識・技術ともにまだまだ未熟で、先輩方にご指導やご助言をいただいて取り組んでいますが、正確で確実な知識・技術を習得し、専門職としての自信を持って患者様に看護を提供できるよう、これからも努力していきたいと考えています。



看護師として働き始めてもう早く も半年以上が過ぎました。始めの頃は不 安や緊張に苛まれ、看護師に向いていないの ではないかと思うことも多々ありました。だけど、

看護師 吉田 浩子

優しい先輩看護師や師長に 見守られ、落ち着いて行動で きるようになってきました。ま だまだ足りないことも一杯ありま すが、これからは周りにも目を 配り、知識や技術。態度を身 につけ笑顔を忘れず、患者 様のことをしっかり考え られる看護師になれる よう日々頑張ってい きたいと思います。







はあ 向

持

#### ワークライフバランス (WLB)推進

# ワークショップ開催



ワークショップの参加施設

#### 麻植協同病院・町立上那賀病院・三野田中病院 は、

インデックス調査結果を基に、KJ 法にて現状分析を行い課題達成のためのアクションプランを作成しました。各グループとも「働きやすい職場づくりを構築したい」との熱意が感じられ、活発に討議が行われました。



またこの事業は医療現場・医療行政・労働行政が「雇用の質」の向上という共通認識を持って活動することが求められています。今年度は、推進者・支援者の助言・支援に加え、会長をはじめ、徳島県保健福祉部医療政策課課長補佐・徳島労働局課長・監督官また「働き方・休み方改善コンサルタント」の社会保険労務士等、の方々にご参加いただき、多方面からのサポートがあり有意義なワークショップとなりました。

この取り組みは、平成 26年2月11日にフォロー アップワークショップと して発表します。







報告

第32回 徳

島

県看護学会

第32回徳島県看護学会が12月7日(土)に看護会館で開催され、参加者は275名でした。 初めに、森山会長より挨拶があり、その後12施設から21の演題の報告が行われました。 研究発表のテーマは、退院支援や地域連携に関するもの、看護技術に関するもの、がん性疼痛

が光光表のケーマは、返院文接や地域連携に関する600、有談技術に関する600、がた性疼痛や苦痛緩和、家族支援に関する600など様々な取り組みの発表がなされ、活発な意見交換が行われました。

特別講演は、「日本看護学会についてのあり方、取り組み」と題して、日本看護協会常任理事の洪愛子先生から、今後学会は、ライフサイクルを軸とした現在の 10 領域から、より看護実践にもとづいた多角的・総合的な 7 領域に再編されるという大変有意義なご講演がありました。今後ますます活発な看護学会が期待されるところです。

来年は9月11日(木)~12日(金)にアスティとくしまで、日本看護学会学術集会「慢性期看護」が開催されます。ぜひ、地元徳島からも多くの方が参加し活発な議論ができること期待しています。







# 徳島県ナースセンター出前就職ガイダンス2013開催

今回の就職ガイダンスは、看護職不足が深刻な県南部・西部圏域に限定 し、実施しました。求職者に自分の目と耳で労働環境や業務内容を確認し、 現場の雰囲気を肌で感じ就業意欲を高めてもらいたい。また、求人施設に



は求職者に直接 PR できる機会を提供できればと考え、今回この様な訪問形式のガイダンスを試みました。

参加者からは「働くスタッフの現状を知る



ことで働いてみたいと感じた」、「今後の就職活動に役立つ」などの声を聞くことができました。また、求人施設からは「直接説明できてよかった」「また、来年もしてほしい」「求職者とコミュニケーションをとれる時間がほしい」といった声を聞くことができました。皆様から頂いたご意見・ご感想を活かし、次年度に役立てたいと考えています。ご参加くださいました施設関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

# 

# 転倒•転落 事故防止 10ヵ条

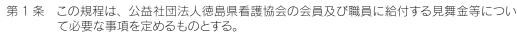
# ☞ 患者の注意喚起を図る最優先チェックポイント

- 第**1**条 入院生活、慣れたかな。初心に帰ろう、2週と4週!
- 第**2**条 早朝と夕方は転びやすいぞ、魔の時間!
- 第**3**条 トイレ・部屋、転倒頻発、気をつけろ!
- **第4**条 装具装着キッチリと、それは転ばぬ先の杖!
- 第**5**条物を取る際、しっかり近づき、踏んばって!
- 第6条 車椅子からの移乗注意、位置・ブレーキ・足のせ台!
- 第7条 床頭台、杖の代わりと過信せず!
- 第**8**条 濡れた床、よく見ろ、転びの誘い水!
- **第9** ★ 主治医が認めた活動、それが患者の「できること」!
- 第**10**条 職員を、呼ばない遠慮は転ぶもと!



医療看護安全対策委員会

# **速島県看護協会傷病見舞金等支給規程**



第2条 見舞金は、罹災見舞金及び死亡慶弔金とする。

第3条 罹災見舞金は、会員又は職員がその主たる居住地において、火災、風水害、震災その 他これに類する災害によって財産に損害を受けた場合に支給する。 罹災見舞金は、次の表に掲げる区分により支給する。

区 分	被災の程度	見舞金の額
火災の場合	家屋全焼	30,000 円以内
	家屋半焼	20,000 円以内
	家屋全壊	30,000 円以内
風水害及び震災の場合	家屋半壊	20,000 円以内
	家屋傾斜、床上浸水	10,000 円以内

- 第4条 死亡慶弔金は、会員又は職員が死亡した場合に、その遺族に支給するものとする。 死亡慶弔金の額は、30,000円以内とする。
- 第5条 理事会は、災害または傷病の激甚又は多発により、前4条に規程する見舞金等を支給することができないと認めるときは、その支給すべき額を減額し、又は支給を停止することができる。
- 第6条 見舞金などは、支給を受けるべき会員の所属する施設の看護職代表者の申請に基づき 支給する。



ご存知

ですか??

詳細については、 公益社団法人徳島 県看護協会例規集 をご参照ください。

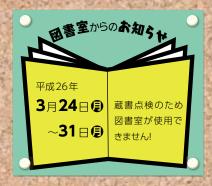


「ホットライン、ホットライン!○○消 防、現場出動!] 胸にさしたトランシー バーからこの声が聞こえると緊張感が 走ります。何をしていても、病院屋上で 待機しているヘリコプターに駆けつけ、 ドクターヘリの要請が入ってから5分 以内に出動します。

当院のフライトナースは救命救急セ ンター (外来・病棟) と手術室に所属し ている看護師8名が交替で勤務にあ たっています。日本航空医療学会の推 奨する 「フライトナース選考基準」 から 経験、資質、本人の意思を考慮し選考 しました。フライトの日は救急外来で勤 務を行い、要請があればすぐにフライ ト業務に就くこととなります。

現場ではフライトドクターと協力して 傷病者の治療にあたります。時間や資 機材が限られている中で即座に判断 を下さなくてはならない場面も多くあ り、医師・看護師という垣根を越えて協 働作業で活動しています。専門職であ る看護師として医師と意見を交わし、 診療にあたることができるこの業務は、 看護師としての誇りを感じる瞬間でも あります。

フライトナースが憧れの職業!となる ために活動を行っているところですが、 実際になるためには救急看護分野の 技術・知識の経験を積み、医師の診療 の補助だけではなく、物品管理、安全 管理、コミュニケーションといったあら ゆる管理能力が必要となります。看護 師としての自分を磨くこともできるので、 興味がある方は、ぜひ積極的に目指し てみて下さい。



もうすぐソチオリンピック2014です。 選手の頑張る姿が今から楽しみ ですね。

私たち広報出版委員も元気ので る紙面を目指して今年も頑張りた いと思います。

みなさんのご協力をよろしくお願い します。

# 事務局からのお知らせ

# 平成26年度

年会費 15,000円

日本看護協会費

5,000<sub>円</sub>

徳島県看護協会費 10,000 P

お手続き方法に不明な点がありましたら、徳島県看護協会 までお問い合わせください。

TEL:088-631-5544

※登録内容変更届について

入会後、登録内容 (勤務先、住所、氏名等) に変更が生じましたら、「会員変更 (異動) 届」に記入し、FAXまたは郵送にて当会までお送りください。 届出書は当会 HPよ